



40年後、高齢化社会、
5人に2人は高齢者。
いーちゃんばーちゃんだらけの
この世界で、僕らはどのように
生きるのか？ 認知症とは何なのか？



ゆく年、くる年、ホケる年、ある日僕らも年寄りだ。
さあ、みんなで楽しみましょう！



Fun Festival 2012

音楽あり、ショーあり、お客さんと一緒に楽しむフェスティバルです。

日時：2012年5月15日(火)

開場：11時30分 開演：12時 閉演：15時

(開場と開演時間は30分程度遅くなる可能性がございます。予めご了承下さい。)

主催：有限会社自在 協賛：NPO法人ミニケアホームきみさんち 後援：全国認知症ケア実践者ネットワークLink / NPO法人サポートハウス年輪 / 東京都地域密着型サービス事業者連絡協議会 企画：Fun Festival 2012 実行委員会 順不同



出演：



和田行男

株式会社 大起エンゼルヘルプ
クオリティマネージャー /
株式会社 波の女 役員

YUKIO WADA ●高知県生まれ。1987年、国鉄の電車修理工から福祉の世界へ大転身。特別養護老人ホームなどを経験したのち99年、東京都で初めてとなる「グループホームこもれび」の施設長に。現在は大起エンゼルヘルプでグループホーム・デイサービス・小規模多機能ホームなどを統括。2003年に書き下ろした『大逆転の痴呆ケア』(中央法規)が大ブレイクした。



林田俊弘

NPO法人 ミニケアホーム
きみさんち 代表 / 有限会社 自在 代表

TOSHIHIRO HAYASHIDA ●福岡県生まれ。大学経済学部を卒業後、都市銀行に3年間努め退職。ホームヘルパー研修を受け、特別養護老人ホームに3年間勤務。その後、グループホーム開設に向けNPO法人を設立し、東京都練馬区に「ミニケアホームきみさんち」を開設し、「有限会社自在」とともに代表を務めている。



三橋とら

紙芝居屋 /
東京都認定 ヘブナーアーティスト

TORA MITSUHASHI ●東京都出身。劇

団員の両親に感化され、幼い頃から芝居に興味を持つ。母も紙芝居屋。小・中・高、高校卒業後も千葉・大阪の劇団で芝居漬けの日々。後、ワタナベエンターテインメントの演劇養成所に入所。現在は、先代(母)から紙芝居の木杵(舞台)を譲り受け、二代目を継承。東京都を中心に活躍中。



金子さん

さん・ばら・りん劇場 主催 / 絵解き

ZAN KANEKO ●東京都足立区出身。「さん・ばら・りん劇場」を主催。日本の昔話や芸能をテーマに「子どもと共にあそび合う」という視点で動いている。同時にNPO法人あそび環境Museumアフタフ・バーバン所属。「さんばらりん劇場」の公演・おはなし作りは全国の児童館や子ども劇場にて展開している。また一方、演劇の場づくりのため、都内の中学・高校の演劇部講師、福祉施設表現指導講師なども勤めている。



青い卵

YAMA+宮城摩理
道化師+オペラ歌手のユニット /
全国児童+青少年演劇協議会加盟

YAMA ●(東京都認定ヘブナーアーティスト)道化師。愛知県出身。ロシア国立モスクワサーカス学校に留学。マイム、ジャグリングもこなし、こどもからおとなまで愛さ

れるクラウン。
MARI MIYAGI ●横須賀出身。東京音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタヂオ終了後、新国立劇場、二期会の多数のオペラや演奏会に出演。
ディズニーで出会い、意気投合してコンビ結成。「聴いて、観て、感じるエンターテインメント」をテーマに舞台やライブを展開。児童館、幼稚園などでも活動中。



沢田ナオヤ

弾き語り

NAOYA SAWADA ●1982年生まれ。例えばここにひとつのグラスがある。これに酔いどれ詩人の足取りで、レコードプレイヤーから飛び出した様な声を注ぎ、叙情的なメロディーを足し、乾いたギターで割る。静かな言葉の断片をちりばめて、鋭い味のスパイスを少々。一気に飲み干す。沢田ナオヤの音楽を例えるならばこんな感じでどうだろう。いつの間にか聴き手は、彼の音楽の世界に包み込まれ、今夜もい塩梅でしたか酔ってしまうのだから。



木下美紗都と象さんズ

MISATO KINOSHITA & ZOU-SANS ●私(木下美紗都)は、2007年、WEATHER/HEADZより1stアルバム『海 東京 さよなら』を発表後、瀬田なつき監督による映画作品の劇中音楽を手掛けたり、蓮沼執太フィルにコーラスで参加するなど、活動の幅を広げつつ、2011年7月、2ndアルバム

『それからの子供』を発表しました。その後、ライブではソロでの弾き語りに加え、同アルバムの演奏メンバーを迎えて様々な編成で(……とはいえ4人か6人ですね)演奏してきました。
「木下美紗都と象さんズ」とは、いまのところ私、木下美紗都(vocal&piano)と、石塚周太(guitar)、Jimanica(drums)によるトリオで、できたてほやほやの小さなバンドです。目下、ぎゅぎゅっと絞った感じの演奏をします。今までの曲やこれからの曲をたくさん演奏し、やがて象のように……。

インフォメーション：

■Fun Festival 2012 公式ブログ
<http://ameblo.jp/funfestival/>

■(有)自在 Fun Festival 2012 公式サイト
<http://www21.atpages.jp/jizai/index.php?fun>

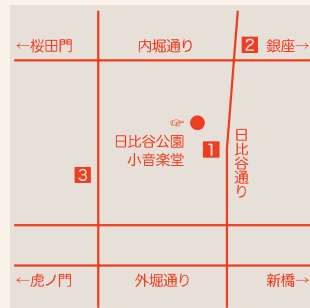
■ツイッター公式アカウント
@funfes

問い合わせ：

■Fun Festival 2012 実行委員会
funfestival2012@gmail.com

場所：

日比谷公園小音楽堂



地下鉄 千代田線

「日比谷」(■-A14)
徒歩0分

地下鉄 日比谷線 / 丸ノ内線

「日比谷・霞ヶ関」(■-A7・■-B2)
徒歩2分

※開場内への危険物の持ち込み、ステージや客席での裸火の使用、飲酒や他人に迷惑を及ぼす行為はしないでください。